

1. 事業の位置付け

事務事業名	市民の図書館体験事業		
事業担当	社会教育部 中央図書館		
予算科目	00-xxxxxx-xx0000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	03	③〈利便性〉誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める	
	02	2 市民ニーズに合った公共施設の適正な管理と運営を進める	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
市民が図書館業務に理解と関心を持つことにより、市民と協働で図書館運営を行っています。		市民が図書館業務を理解し、関心と意欲を持てるようにするため、図書館業務の体験事業を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	図書館体験事業実施回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			27	28	28			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	図書館体験事業参加者数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			206	220	225			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
小学生を対象に「1日図書館員」を実施し、図書館業務に対して理解と関心を深めることができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市民との協働による図書館運営を目指すものであり、運営者である図書館側から市民へ発信する必要がある。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	将来協働して図書館運営を行うため、継続して事業を実施し、市民が図書館業務に理解と関心を示すのに有効である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	対象としては、現在「1日図書館員」としての小学生のみを対象に実施しているが、中学生から社会人までの体験・講座事業が必須となる。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	将来的に市民と協働して運営していくための事業であるので現時点では参加・参画にとどまっている。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 現在実施している「1日図書館員(小学生対象)」だけでなく、広く市民(中学生から社会人)を対象とした体験や講座についても開催していく必要がある。				

## 3. 年度別事業内容・事業費

(単位:千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				一日図書館員、図書館を 知ろう講座等の実施	一日図書館員、図書館を 知ろう講座等の実施	一日図書館員、図書館を 知ろう講座等の実施		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
事業費(A)		0	0	0	0	0	0	0
執行率(%)		0.00	0.00	0.00				
内訳	職員(人)	0.00	0.00	1.65	1.65	1.65	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費(B)		0	0	13,846	13,846	13,846	0	0
フルコスト(A+B)		0	0	13,846	13,846	13,846	0	0

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input type="radio"/> 現状の規模で継続 <input checked="" type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<b>&lt;判断理由&gt;</b> 対象を小学生から社会人まで拡大して実施する。	
平成21年度の実行方針	
小学生対象の「1日図書館員」に加え、広く市民(中学生以上・一般社会人)を対象にした体験・講座を実施していく。	
課長コメント	小学生対象の「1日図書館員」は応募者がたいへん多いので、これに加え、新たに中学生、高校生や一般社会人などを対象にした図書館業務の体験などを実施し、市民が図書館業務を理解し、関心と意欲を持てるようにしたい。